

全火協引報

第609号 令和8年1月

発行元 公益社団法人

全国火薬類保安協会

発行責任者 川崎 勝樹

郵便番号 104-0032

東京都中央区八丁堀4丁目13番5号

電話 03(3553)8762

www.zenkakyo-ex.or.jp

年頭所感

経済産業省大臣官房産業保安・安全グループ
鉱山・火薬類監理官 佐藤 努

令和8年の年頭にあたり、謹んでお慶びを申し上げます。

皆様には、平素から産業保安行政に対する格別のお高配をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、鉱山分野の皆様には、第14次鉱業労働災害防止計画に基づき、鉱山災害の撲滅に向けて意欲的に取り組んでいただきました。経済産業省といたしましても、鉱山保安マネジメントシステムの導入促進はもとより、発生頻度が高い墜落や挟まれ・巻き込まれ等の災害に対して、デジタル技術の活用などを促進する措置を進めてまいりました。また、鉱害防止については、第6次特定施設に係る鉱害防止事業の実施に関する基本方針に基づき、坑廃水処理に微生物等を活用する「バシシットリートメント」の研究・実証を推進するとともに、鉱害防止等工事費補助金を予算措置し、休廃止鉱山の坑廃水処理と集積場管理を進めてまいりました。本補助金については、今年もしっかりと予算措置してまいります。

また、火薬類分野に関しては、昨年も公益社団法人全国火薬類保安協会には、保安技術の専門家集団として火薬類取締法の技術基準改定や爆発実験の実施など様々な場面で献身的なご協力をいただきました。公共工事や稼行鉱山の減少に伴い、国内では火薬類の需要が減少傾向ではありますが、その一方で防衛力の強化、航空宇宙開発の推進、様々な社会ニーズに応える新たな火工品開発の進展など、火薬類を取り巻く環境は大きく変化しています。当省としては、全国火薬類保安協会はもとより産業技術総合研究所及び関係大学にもご協力をいただきながら、火薬類に関する最新のシミュレーション技術や実験データを取り入れて技術基準等をアップデートし、国民の安心・安全を確保してまいる所存です。

さらに、CCS分野においては、本年5月のCCS事業法の完全施行に向けて、二酸化炭素貯留事業等安全小委員会及び技術基準検討ワーキンググループを開催し、保安措置の検討を進めてまいりました。また、CCS事業法に基づく初めての案件となる苫小牧CCSプロジェクトについて、試掘実施計画の認可、工事計画届等の受理を行いました。こうした中、一般社団法人エンジニアリング協会におきましては、JOGMECからの委託事業として埋設導管からのCO₂漏洩試験の実施などにご協力いただきました。

最後に、鉱山、火薬類及びCCSの3分野に共通して、国際情勢及び産業構造の変化、人口減少、技術の進展等に対応した保安レベルの維持・高度化が必要となり、これを支える人材育成が極めて重要です。開発と保安は不可分一体であることから、産学官連携で必要な研究を推進し、その活動を通じて人材を育成していくことが肝要です。私としましても、この実行に向けて積極的に現場に出向き、現場の方々と密にコミュニケーションを取って生の声を聞かせていただき、皆様と力を合わせて全力を尽くしてまいりますので、引き続きご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、皆様の益々のご発展とご健勝、そしてご安全を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

公益社団法人
会長

全国火薬類保安協会
宮道建臣

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素より公益社団法人 全国火薬類保安協会の事業運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の火薬類による事故は、44件発生しました。製造中2件（産業火薬）、消費中37件（産業火薬2件、煙火23件、がん具煙火12件）、運搬中1件（産業火薬）、がんろう中2件（産業火薬1件、がん具煙火1件）、その他2件（産業火薬）発生し、被災者数は37人（重傷7人（産業火薬2人、煙火4人、がん具煙火1人）、軽傷30人（産業火薬4人、煙火20人、がん具煙火6人））となっております。死亡事故の発生はありませんでした。事故件数は一昨年の45件とほぼ同等ですが、被災者数は一昨年の28人から増加しています。関係各位におかれましては、引き続き保安の確保、安全対策の強化をお願いします。

なお、経済産業省におかれましては、昨年、5月30日に火薬類の事故発生時の対応を想定した「火薬類事故等対応実施細目」が新たに制定されました。

今までとは事故報告の基準、内容等が異なりますのでご注意いただいた上で適切な報告に努めていただくようにお願い致します。

昨年、8月31日(日)に弊協会が実施事務を行う国家試験「火薬類取扱保安責任者（甲種、乙種）及び火薬類製造保安責任者（丙種）」については、無事に全会場にて実施することが出来ました。ご協力いただいた都道府県協会の皆様には感謝申し上げます。

しかしながら試験実施日の翌週末には台風が来襲するなど、近年の台風等自然災害の影響等をこれまで以上に勘案した結果、本年は、10月25日(日)に実施することに致しました。関係者の皆様には実施時期の変更によりご苦労をおかけしますが、受験者の安全を最優先とした対応策となりますのでご理解、ご協力のほどよろしくお願い致します。

火薬類に関する諸情勢は、業界全体の規模縮小により年々、難しい時代となっております。各都道府県協会の運営についても難しい状況である事をお聞きしております。ただ、変わらぬ事は、我々の果たす役割は「火薬類の保安」であります。これらを今後も維持することが求められています。

現在、全火協も火薬類のシンクタンクとしての機能の維持・向上をはかるため関連する組織との連携について協議を行っているところです。

つきましては、本年は皆様と将来の「火薬類の保安」のあり方について議論を行い、必要な改善策の検討を進めて行きたいと考えております。

また、事故調査及び手帳・講習会制度等現場を支えていただいている火薬技術者の方々の減少と高齢化も進んでおり、これらの対策についても進めてまいります。

様々な機会で多くの意見を頂戴し、より良い体制が構築できるように努めてまいります。

最後に新しい年が、事故の無い年となり、皆さまにとって穏やかな年となりますよう、心よりお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

迎春 2026年

監	監	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	專務理事	副会長	副会長	会長
事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事
土	長	石	櫻	榎	山	山	中	川	田	佐	川	金	藤	川	小
屋	谷	井	井	津	内	田	山	淵	口	藤	島	澤	野	崎	倉
久	美	文	正	康	雄	浩	元	英	弘	琢	成	洋	克	徹	幸
子	子	雄	典	祐	治	行	宏	朗	則	也	美	和	昌	弥	充

● 標語（令和7年4月～令和8年3月）

◆飛石防護は確実に みんなで確認 安全退避

◆ハッキリ合図 シッカリ確認 みんなで防ごう火薬事故

● 令和7年度甲種・乙種火薬類製造保安責任者試験の結果について

令和7年11月4日・5日の両日行われた甲種・乙種火薬類製造保安責任者試験の合格者は12月19日に発表されました。

区分	出願者(人)	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)
甲種製造	112	102	12	11.8
乙種製造	28	26	7	26.9
計	140	128	19	14.8

● 主要行事予定表

開催年月日	主 要 行 事
令和8. 2. 18 3. 10 5. 20 5. 28 6. 11 10. 25 11. 4~ 5 12. 8 未定	第42回理事会
	第27回総会(臨時)
	第43回理事会
	全国会議、試験事務所長会議
	第28回総会(定期)
	甲種・乙種火薬類取扱保安責任者試験、丙種火薬類製造保安責任者試験(知事試験)
	甲種・乙種火薬類製造保安責任者試験(大臣試験)
	第26回会長表彰式
	手帳制度研修会

● 産業火薬類の生産、出荷(販売)、在庫量(経済産業省生産動態統計月報)は経済産業省のホームページ中の統計からご覧ください。

URL https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/seidou/result/ichiran/08_seidou.html#menu5

● 景気は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復している。

- 12月の月例経済報告 -

内閣府は19日、月例経済報告等に関する関係閣僚会議に「12月の月例経済報告」を提出し、承認された。

(我が国経済の基調判断)

景気は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復している。

- ・個人消費は、持ち直しの動きがみられる。
- ・設備投資は、緩やかに持ち直している。
- ・輸出は、おおむね横ばいとなっている。
- ・生産は、横ばいとなっている。
- ・企業収益は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられる中で、改善に足踏みがみられる。企業の業況判断は、おおむね横ばいとなっている。
- ・雇用情勢は、改善の動きがみられる。
- ・消費者物価は、上昇している。

先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるが、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクには留意が必要である。加えて、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響なども、我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要がある。

(政策の基本的態度)

政府は、「経済あっての財政」を基本とし、「責任ある積極財政」の考え方の下、戦略的に財政出動を行うことで「強い経済」を構築する。

今の国民の暮らしを守る物価高対策を早急に講じるとともに、日本経済の強さを取り戻すため、生活の安全保障・物価高への対応、危機管理投資・成長投資による強い経済の実現、防衛力と外交力の強化を柱とする「強い経済」を実現とする総合経済対策～日本と日本人の底力で不安を希望に変える～(11月21日閣議決定)及びその裏付けとなる令和7年度補正予算を速やかに執行する。また、「令和8年度予算編成の基本方針(12月9日閣議決定)や今後策定する「令和8年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」も踏まえ、令和8年度政府予算案を取りまとめた。

日本銀行は、12月19日、無担保コールレート(オーバーナイト物)を0.75%程度で推移するよう促すことを決定した。

政府と日本銀行は、引き続き緊密に連携し、経済・物価動向に応じて機動的な政策運営を行っていく。

日本銀行には、経済・物価・金融情勢に応じて適切な金融政策運営を行うことにより、賃金と物価の好循環を確認しつつ、2%の物価安定目標を持続的・安定的に実現することを期待する。

● 令和7年火薬類関係事故について(1月19日までに報告のあったもの)

総括表(取扱・種類別一覧表)

項目	事故(A,B1,B2,C1,C2)						異常事象(H)		
	件数		死亡者数		負傷者数				
取扱	種類	件数	計	人数	計	人数(重-軽)	計	件数	計
製造中	産業火薬	2		0		1-2		2	
	煙火	0	2	0	0	0-0	1-2	0	2
	がん具煙火	0		0		0-0		0	
消費中	産業火薬	2		0		1-0		9	
	煙火	23	37	0	0	4-20	5-26	52	73
	がん具煙火	12		0		0-6		12	
運搬中	産業火薬	1		0		0-0		0	
	煙火	0	1	0	0	0-0	0-0	0	0
	がん具煙火	0		0		0-0		0	
貯蔵中	産業火薬	0		0		0-0		0	
	煙火	0	0	0	0	0-0	0-0	0	0
	がん具煙火	0		0		0-0		0	
玩弄中	産業火薬	1		0		0-1		0	
	煙火	0	2	0	0	0-0	1-1	0	0
	がん具煙火	1		0		1-0		0	
その他	産業火薬	2		0		0-1		0	
	煙火	0	2	0	0	0-0	0-1	2	2
	がん具煙火	0		0		0-0		0	
合計	産業火薬	8		0		2-4		11	
	煙火	23	44	0	0	4-20	7-30	54	77
	がん具煙火	13		0		1-6		12	

※詳細は、弊協会のホームページをご覧ください。

● 全国火薬類保安協会からのお知らせ

当協会では令和8年度の事業として次の国家試験の実施を予定しております。

【国家試験の実施】

○甲種・乙種火薬類取扱保安責任者試験、丙種火薬類製造保安責任者試験(知事試験)について

本試験は、火薬類の消費、貯蔵または煙火等の製造に関わる方々を対象として実施しております。近年は火薬類関係者とともに学生、警察・消防、公務員、自営業の方等受験者の範囲は広がっております。本年度も火薬類関係機関における人材の育成、保安の向上にお役立ていただくことを期待しております。

本試験は令和8年10月25日(日)に全都道府県で実施する予定です。

○甲種・乙種火薬類製造保安責任者試験について

本試験は、火薬類の製造に関する保安責任者資格を得るための試験ですが、近年では火薬工場における技術者の全体のレベルアップも兼ねて本試験をご活用いただいている事業者もおられます。

本試験に合格すると、取扱保安責任者試験は全課目免除になります。

本試験は令和8年11月4日(水)~5日(木)に東京で実施する予定です。

詳細につきましては、当協会のホームページ等でお知らせいたします。

【書籍販売】

当協会では下記の書籍を取り扱っております。

1. 過去問の解答と解説

令和4年度から令和6年度までの知事試験(甲種・乙種取扱保安責任者試験、丙種製造保安責任者試験)の問題を、試験課目別にわかりやすく整理、解説しています。

2. 火薬類取締法令の要点

甲種、乙種火薬類取扱保安責任者または丙種火薬類製造保安責任者の資格試験に挑戦される方、煙火の製造に携わっておられる方またはこれから従事されるようとされる方が必要とする法令の条項を中心に掲載しています。A5版のコンパクトな冊子です。

製造に関する条項も載せてありますが、対象とするのは煙火の製造に限定しています。したがって、産業火薬や無煙火薬等の製造に関わる業務に従事される方には不足する条項がありますので、ご注意ください。

なお、本書は令和7年3月までの法令改正を反映させてあります。

3. 煙火の製造と保安

丙種火薬類製造保安責任者の資格取得を目指して勉強される方の参考書です。煙火の製造方法、煙火製造所の保安管理技術、煙火を中心とした火薬類の性能試験方法について詳細に説明しています。

4. 建設用びょう打ち銃、同空包の安全な取扱い

以上詳細につきましては、当協会のホームページをご覧いただかず、下記までお問い合わせください。

公益社団法人 全国火薬類保安協会

TEL: 03-3553-8762 FAX: 03-3553-8763

e-mail: info@zenkakyo-ex.or.jp URL: <https://www.zenkakyo-ex.or.jp/>